

ようこそ向陽学園に！「485名の新入生」！

向陽高等学校 令和3年度入学式

4月9日（金）、コロナ対策を取り本校体育館で入学式が行われました。

吉田惣治校長先生が7科251名に入学許可を宣言し、式辞で「本学園の建学の精神『奉仕』を念頭に、学習に専念し自己を高め夢に向かって努力してほしい」と述べられました。そして祝辞では、本学園最高顧問「神田川俊郎」先生からのビデオメッセージが紹介されました。

新入生代表が宣誓を行い、いよいよ高校生活第一歩を踏み出しました。自分の夢をかなえるために、向陽高校で「心」を成長させ「技」を習得して欲しいと思います。

入学おめでとう！

「好き」を未来の「しごと」に！
きっとここがスタート地点！



【看護専攻科】たしかな学びで心豊かな看護の道を

4月9日（金）、第43回入学式が高校体育館で行われ、校長先生が41名の入学生と保護者の皆様に式辞を述べました。



新入生代表宣誓



在校生歓迎のことば

こうようようちえん

入園式

「明るく なかよく 元気よく」 創立71周年



4月12日（月）、第72回向陽幼稚園入園式が高校体育館で行われ、鳥山雅之園長先生から92名の園児と保護者の皆様にお祝いの挨拶がありました。



「生徒手帳」制定

今年は皆さん待望の生徒手帳が制定された。生徒手帳は無くても、当然生徒として心得ていなければならない礼儀作法や家庭、学校、社会の秩序維持の言動、小学校の時から身に着けた生活の基礎的様式や躰、これ等のものはまず日本人としての問題であり、生徒としての良識の問題でもあるはずである。どうか折角の生徒手帳を座右にして、毎日の生活の営みをそれぞれの場に応じて、的確に自主的自律的に、自己の生活を律してゆけるところまで努力を積み重ねてもらいたい。要は自らの確立を自覚しての精進が第一の秘訣である。これこそ自己への誠実な道である。

昭和40年6月向陽新聞第23号より一部抜粋

長崎リハビリテーション学院 入学式

誰かの「生きる」をささえる 創立40周年

4月9日（金）、101名が入学しました。

- 理学療法学科（一部39名、二部8名）
- 言語療法学科（22名）
- 作業療法学科（32名）



鳥山雅之学院長式辞（下）、新入生代表宣誓（上）

令和3年度「新学期」開始（今年もコロナ禍でのスタート）

<令和3年度前期始業式>



4月8日（木）、本校体育館において新着任式、始業式が行われました。始業式では、吉田校長先生が「2024年学園創立100周年へ向けて、建学の精神『奉仕』を実践し自己を高めるため学業に専念するよう」訓話がありました。



前期始業式「校長訓話」



笹山新教頭先生

<令和3年度生徒会スローガン>

グローバル～輪をひろげて 新たな可能性へ～

始業式の後、生徒会長

が今年の生徒会スローガンを紹介し、コロナ禍の中での生徒会活動に協力を呼びかけました。



令和3年度生徒会役員



令和3年度新着任の先生方

高取先生、加藤先生、池田先生、神原先生、吉田先生



「最初が肝心」だワン！

新入生ホームルーム

<あいさつは椅子を机に入れて>



「おめでとう」だワン！

長崎県剣道選手権

「団体3位」

優秀選手

吉武真由美さん

（看護科2年）



<歓迎遠足・対面式>

4月19日、向陽高校伝統の歓迎遠足がありました。岳ノ木場公園到着後、生徒会指導で1年生と2・3年生の対面式が行われ、レクリエーションを通して先輩と後輩の親睦を深めました。

「全校行事で団結」だワン！



<お詫び>

通信21号の看護専攻科卒業式「式辞」の内容で、「式辞」といたします。（全文より一部抜粋）」という一行が印刷されませんでした。ここに訂正しお詫び申し上げます。



「高校HP」が見られるワン！



<シリーズ>2024年「向陽高等学校創立100周年」へ向けて

「新規採用教員発令通知書交付式」

4月1日（木）、鳥山雅之理事長が9名の学園新規採用教員へ通知書を交付しました。式の後、全員を前に理事長の講話がありました。

【理事長講話の概要】

- 教育者の心得（常に探求、追求し生徒と共に成長する）
 - 建学の精神「奉仕」（学園すべての職員が意識して実践する）
 - 「初心忘れるべからず」（若い時、時々、老後の3つの段階での初心を）
 - 組織の一員として業務を遂行（学園の理念、方針の基取り組む）
- 最後に「生徒達が幸せな人生を歩むことができるように、皆で頑張ってください」と激励されました。（講話の中から一部抜粋）

